



2015年 理学部 (数学・情報数理) 第1問

1 k, m, n を自然数とする。以下の問いに答えよ。

- (1) 2^k を7で割った余りが4であるとする。このとき、 k を3で割った余りは2であることを示せ。
 (2) $4m + 5n$ が3で割り切れるとする。このとき、 2^{mn} を7で割った余りは4ではないことを示せ。

(1) (i) $k = 3m$ (m : 整数とする) のとき 二項定理

$$2^k = 2^{3m} = 8^m = (7+1)^m = \underbrace{7^m + mC_1 \cdot 7^{m-1} + \dots + mC_{m-1} \cdot 7 + 1}_{7 \text{ の倍数}}$$

よって、 2^k を7で割ると、1余る(ii) $k = 3m + 1$ のとき

$$2^k = 2^{3m+1} = 2 \cdot 2^{3m} = 2(7^m + mC_1 \cdot 7^{m-1} + \dots + mC_{m-1} \cdot 7 + 1)$$

よって、 2^k を7で割ると、2余る(iii) $k = 3m + 2$ のとき

$$2^k = 2^{3m+2} = 2^2 \cdot 2^{3m} = 4(7^m + mC_1 \cdot 7^{m-1} + \dots + mC_{m-1} \cdot 7 + 1)$$

よって、 2^k を7で割ると、4余る(i)~(iii)より、 2^k を7で割った余りが4のとき、 $k = 3m + 2$ (m は整数) と表せるよって、 k を3で割った余りは、2である \square (2) (1)の命題の対偶は、「 k を3で割った余りが0または1ならば、 2^k を7で割った余りは4ではない」... (*)

$$4m + 5n = 3(m + 2n) + m - n \text{ なので}$$

$$4m + 5n \text{ が3で割り切れる} \iff m - n \text{ が3で割り切れる}$$

$$\iff m \text{ を3で割った余りと } n \text{ を3で割った余りが等しい}$$

(i) $m = 3m', n = 3n'$ (m', n' は整数) のとき、

$$mn = 9m'n' \quad \therefore mn \text{ は3で割り切れる} \quad (*) \text{より, } 2^{mn} \text{ を7で割った余りは4ではない}$$

(ii) $m = 3m' + 1, n = 3n' + 1$ のとき、

$$mn = 9m'n' + 3m' + 3n' + 1 \quad \therefore mn \text{ を3で割った余りは1} \quad (*) \text{より, } 2^{mn} \text{ を7で割った余りは4ではない}$$

(iii) $m = 3m' + 2, n = 3n' + 2$ のとき、

$$mn = 9m'n' + 6m' + 6n' + 4 \quad \therefore mn \text{ を3で割った余りは1} \quad (*) \text{より, } 2^{mn} \text{ を7で割った余りは4ではない}$$

(i)~(iii)より、題意は示された \square